

馬越地区活性化委員会 まちづくりニュース

Vol. 1

目次

- 1 馬越地区活性化委員会を開催しました！
- 2 当日の様子をお伝えします！
- 3 他市事例紹介
- 4 グループ討議での意見



1. 馬越地区活性化委員会を開催しました！

日時：令和5年5月25日(木)19:00～21:00(馬越町集会所で開催)

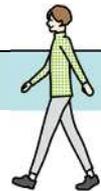
議事：・西郷校区の意見の紹介

- ・土地利用構想骨子(たたき台)案の確認 ※
- ・「あったらいいもの」に関するグループ討議
- ・古墳ウォークの開催について

➤当日は、12名の方が参加されました。

➤グループ討議では「観光」「農業」のテーマごとに分かれ、他市事例を参考に北部地域への「あったらいいもの」について意見交換しました。

※土地利用構想とは、地域とともにまちの将来像を定め、その実現に向けたまちづくりの方向性を示すものです。



2. 当日の様子をお伝えします！

土地利用構想骨子案の確認



北部地域の目指す将来像について確認しました。

古墳ウォークの開催について



次回の古墳ウォークについて、地元としての関わり方を検討しました。



「あったらいいもの」に関するグループ討議

「農業」「観光」のテーマごとに分かれ、市の担当者から他市事例について教えてもらい、それをもとに馬越地区では何が出来るかを議論しました。



農業



農業の活用方法、またその時の課題について意見交換しました。

観光



古墳の周辺にどのような施設があったら良いか意見交換しました。



3. 他市事例紹介

農業

観光農園、クラインガルテン(滞在型市民農園)、大規模園芸施設などの事例が紹介されました。



クラインガルテン(笠間クラインガルテン)



観光農園
(吉田村ビレッジ)



大規模園芸施設
(イノチオみらい株)

観光

全国各地の古墳公園の事例が紹介されました。



大安場史跡公園(福島県郡山市)

他にも…

ささたま古墳群(埼玉県行田市)

歴史の里しだみ古墳群(名古屋市守山区)

4. グループ討議での意見

他市の事例を参考に「馬越地区では何ができるのか…」活発に意見交換しました！グループ討議で出た主な意見をご紹介します。

| 農業 | 観光 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・観光農園、貸農園の実現には制度が大切！ ➢観光農園では、柿の木のオーナー制を導入すれば収穫はある程度楽になる定額収入が確保できる ➢地域のみんなでNPO法人を立ち上げて農地を貸す母体をつくることも考えられる ・クラインガルテンによる活性化が可能!? ➢成功すれば、「定住」につながるかも ➢空き家の活用も可能 ➢整備・経営手法が課題 ・古墳と農園が一体になることが理想的！ ➢北部地域において観光と農業は表裏一体そのため企業に入ってもらうことが重要 ・海外からの需要もあり？ ➢海外の方はニッチな体験を求めている果物狩りのターゲットにできるかも | <ul style="list-style-type: none"> ・集客力のある施設が必要！ ➢古墳に訪れてもらうために、子ども向けの体験広場や大型商業施設など集客力のある施設が必要 ➢ターゲット(世代、インターを活かすのか、地域住民のためのものなのか)によって必要な施設が変わる ➢住環境の変化が心配なため、県道を生活空間との仕切りとしたい ・多様な使い方が出来る広場が必要！ ➢ハコモノを整備するより、使い方の変化に対応できるような多目的広場がいいのではないか(仮設テントを建てて産直など) ➢PRによって、他市からもイベント利用したい人が集まることも考えられる |

お問合せ

馬越地区活性化委員会代表
豊橋市建設部 道路建設課

渡辺儀高
七原優人

☎090-7302-8635
☎(0532) 51-2501

✉hokubupj@city.toyohashi.lg.jp